

令和8年度 江戸川区立小岩第四中学校 人権教育年間指導計画（第1学年）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学級経営	人権教育の目標を踏まえ、学級の目標を設定する。お互いを知るために自己紹介カードを作成し、認め合う姿勢を作る指導をする。					共同で物事に取り組み、友達の新たな面を見つけあう指導					他の人の大切さを認めることを中心とした指導	
各教科 読書科	国語科「一分間スピーチ」自己紹介をすることで、他者と知り合う機会とする。	国語科「ベンチ」ユダヤ人の差別の歴史を学ぶ。 体育科「ダンス」「運動会」によって他人への安全・健康への配慮。	体育科「剣道」において個を認める態度、他人への安全・健康への配慮。 体育科「水泳」「球技」において個を認める態度。	国語科「弁論大会」にむけて人権について考える。 社会科「中世の日本」において男女の平等を学ぶ。 技術科「情報モラル」について肖像権の学習。 体育科「機会運動」において他人の演技を鑑賞する態度。	体育科「中・長距離」において自尊感情の向 社会科「室町文化」において同和問題を学ぶ。 保健「心身の発達と心の健康」において個を認める態度。	社会科「江戸時代」様々な身分とくらしから同和を考える。						
特別の 教科道徳	「人間として生きる喜び」人間の強さ、気高さを信じ、よりよく生きようとする。	「正しい異性理解」異性を人間として人格を尊重して接する態度を育てる。	「よりよい集団」集団の一員としての役割を自覚し、集団生活の向上を図る	「きまりの意義」他自の権利を尊重し、よりよい社会を作る。							「真の国際貢献」人種を越えた国際的な視野に立って、人類の幸福に貢献しようとする。	
総合的な 学習の時間	「遠足に関連したテーマ学習」係活動において、実践する力を身につける。	「四中ソラン節に関する取り組み」日本の伝統文化を大切にすることをめるとともに、困難を養う。									「進路に関する学習」自分の適性を知り、自己の進路を考える	
特別活動	学級活動：人権教育の目標にかかわる学級の目標を設定する。	生徒会活動：ユニセフ募金に参加	食育の指導を通して、感謝の気持ちを育てる。	生徒会活動：ボランティアによる地域清掃。					生徒会活動：地域清掃。		「身近な地域調べを通しての環境学習」自分の生活と環境の関わりについて振り返り、今後の生活を主体的に改善しようとする態度を養う。	
その他	保護者会：学校の人権教育の目標について説明する。	運動会：団結、協力の精神を育てる。	栽培活動：生命の不思議を知る。			文化祭：学習発表を通して他者を認める姿勢を育てる。			栽培活動：生命の不思議を知る。			卒業式：感謝と祝福の心で臨む。

「 」 = 個別的な視点からの取組（「 」内は人権課題） ↔ = 関連的な指導  = 「生命尊重」の精神の育成を重点とした指導